



## 遊びと保育者養成

社会福祉子ども学科 福祉子ども学専攻

森田 満理子 准教授

【研究分野】 幼児教育、保育者養成  
 【キーワード】 実習、保育者養成、遊び、言葉、人間関係  
 【URL】 <https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=209mori>



### 研究概要

保育者には、子ども理解とともに、遊びの理解の力、子どもとの対話的な活動の構想・展開力が求められています。学生が子どもへの理解を深めるとともに、子どもとともによりよい環境を創造することに挑戦し続ける保育者を目指して巣立つこと、そのことを目指して教育研究活動を行っています。

- ・放課後子供教室における異学年間の交流促進を目的とした実践
- ・学生と行う子育て支援講座における学生の教育効果と保護者の子育て支援の効果
- ・幼稚園教育実習体験による学生の意識変容に関する縦断的研究
- ・日常的保育と小学校の交流活動の一貫的取り組みー成長発達を促す評価の視点からー
- ・保育内容「人間関係」に関する研究、「言葉」に関する研究

### 講座テーマ紹介

- ・保育における言葉・人間関係に関する講座・学習会
- ・保育実践に関する学習会
- ・地域における遊び等活動の実践

### アピールポイントなど

幼稚園教員としての勤務経験を生かし、地域で機会をいただき、保育者を志す学生とともにさまざまな遊び・活動の準備・計画・実践を行ってきました。具体的には、幼稚園の保育活動への参加や公民館での子育て支援の広場の実施、小学校の放課後子ども教室での小学生同士の異年齢交流を促す活動の実施などです。子ども教室では大学生の意図的な関わりが小学生にとってよい刺激となることが見えました。

現場に巣立つ学生にとって大きな学びの機会となるだけでなく、現場の皆様にとって、後の実践への材料としていただけるような活動を一緒に行っていきたいと思っております。

自治体における子ども・子育て会議委員を務めております。